

2016年11月4日

平成28年度 秋の褒章における 当社社員の「黄綬褒章」受章のお知らせ

オリンパス株式会社(社長:笹 宏行)のグループ会社である長野オリンパス株式会社(社長:田中 健寛)の社員、原 和一(はら かずいち)が平成28年度秋の褒章において、「ノマルスキープリズム^{※1}の加工法の確立」により黄綬褒章を受章することになりましたので、お知らせします。伝達式は11月15日(火)に行われる予定です。

黄綬褒章は、農業、商業、工業等の業務に精励し、他の模範となるような技術や事績を有する個人に授与されます。

当社のグループ会社である長野オリンパス(株)の社員 原和一(はら かずいち)は約40年間、顕微鏡・医療用内視鏡の微小特殊プリズムの立上げ・加工に携わってきました。特に高精度で加工を行う「ノマルスキープリズム」の加工法が評価され、受章となりました。

現在はその技能をベースに、技能者を育成し、プリズムの加工技術の向上に貢献しています。

※1 無色透明なサンプルや表面の凹凸を立体的に見せる微分干渉観察に使用するプリズム



【原 和一の略歴】

- ・1957年生まれ 59歳
- ・1975年 オリンパス光学工業(株)(現:オリンパス(株))入社
(以降、一貫して高難度のレンズ・プリズム試作、製造を担当)
- ・2012年 長野オリンパス(株) 製造2部 レンズ製造革新チームに所属し、現在に至る

【原 和一の主な受賞・表彰】

- ・1989年 国家技能検定 光学ガラス研磨1級
- ・2003年 国家技能検定 光学機器製造特級
- ・2011年 現代の名工(厚生労働省 卓越した技能者表彰)

本リリースに掲載されている社名は各社の商標または登録商標です。